

特定非営利活動法人 NPO スチューデント・サポート・フェイス 行動計画

女性活躍推進法施行の趣旨を踏まえ、女性が活躍できる更なる雇用環境の整備のため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 30 年 2 月 15 日～平成 32 年 2 月 14 日まで

2. 当法人の課題

当法人は全職員における女性職員の比率が約 6 割と高い。妊娠中の労働者及び子育てを行う労働者等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するため、始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げの制度、在宅勤務の一部導入など多様な働き方を許容できる職場づくりに努めている。その一方で、特定の職員に負担が偏るなどの業務量の不均衡が生じていること等から、介護や育児の有無等に関わらず、すべての職員がワーク・ライフ・バランスを整え、生涯にわたって継続的、発展的にキャリア形成を行える環境整備を行うことが必要である。

3. 目標と取り組み内容

目標 1：部局再編による業務負担の偏りの解消と新システム導入による事務効率化の徹底

【取り組み】

平成 30 年 2 月から順次

- ・部局再編による業務の「見える化」とマニュアル作成による効率化
- ・重複業務の排除及びデータ処理の効率化を目的とした統合システムの開発及び運用
- ・情報共有プロセスの見直しと業務における優先順位の策定、割り振りの適正化

目標 2：女性管理職の比率の 20%引き上げとキャリアアップに資する研修機会の充実

【取り組み】

平成 30 年 4 月～

- ・部局再編時の女性管理職の比率を現行の 20%増に設定
- ・女性管理職を支援するための体制整備とキャリアアップのための研修の充実
- ・キャリアアップのための給付金等の活用の促進

目標 3：働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備

【取り組み】

平成 30 年 2 月～次期開催される総会まで

- ・在宅勤務適用業務の拡大の検討
- ・始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げの制度の拡充